

経歴書					
氏名	榎本 和男	かな	えのもとかずお	職種	経営デザイナー
生年月日	1947年3月27日				
現住所	愛知県稲沢市下津二本杉町73番地				
電話	0587-32-2214	FAX	0587-32-2214		
勤務先	株式会社 昭和企画 (代表取締役)				
勤務先住所	〒492-8439 愛知県稲沢市七ツ寺町70-4				
勤務先電話	0587-36-3271	FAX	0587-36-0361		
最終学歴	昭和44年3月 愛知大学法経学部2部経済学課卒業				
職歴	S44年4月～S48年6月 株式会社共シヨウ名古屋支店 工業資材 S48年6月～ 昭和ホーム創業 内装、建築 S58年5月～ 株式会社昭和企画設立 積算ソフト、炭化装置、環境装置、竹炭・竹酢液製造、携帯販促メール、IT導入、 S61年6月 株式会社コスモ設計設立 平成22年～ 国立大学法人金沢大学 講師				
主な受賞	優秀製品賞：炭焼十字軍 財団法人中小企業異業種交流財団 ニュービジネス大賞環境部門賞：社団法人ニュービジネス協議会 ほか				
得意分野	IT、販売管理ソフト、積算ソフト、環境リサイクル、携帯メール、販促システム 展示会出展 延べ1200回、最多年間出展80開催、新製品開発最多年間60個				
専門家登録 (中小企業支援法)	あいち産業振興機構、岐阜県産業経済振興センター、三重県産業経済振興センター しずおか産業創造機構、富山県新世紀産業機構、石川県産業創出支援機構、ふくい産業支援センター、21 あおもり産業総合支援センター、いわて産業振興センター、 みやぎ産業振興機構、福島県産業振興センター、茨城県中小企業振興公社、 栃木県産業振興センター、群馬県産業支援機構、滋賀県産業支援プラザ、京都産業21、 奈良県中小企業支援センター、わかやま産業振興財団、やまぐち産業振興財団、 宮崎県産業支援財団、かごしま産業支援センター、沖縄県産業振興公社				
著書論文	エコドリームプラン 廃木材の有効利用 HP (研修会資料) 平成12年 炭焼産業の復活 炭焼産業について HP (研修会資料) 平成10年 第三世代携帯電話とブログの融合技術 「SC JAPAN TODAY」17年9月号 (社団法人日本ショッピングセンター協会) 販促システム：焼肉店メール「焼肉文化」(焼肉文化社) ユビキタス社会における子どもの安全確保に関するシステム 総務省HP ネットを利用したリーズナブルな販促システム 「SC JAPAN TODAY」18年6月号 炭化装置とその動向 「月刊廃棄物」 「恋の手ほどき」、「婚活～女の覚悟」 ミクシ 2008.7.25～10.24				
講演	中小企業大学校三条校：「創業支援」、日本福祉大学：「環境・リサイクル」 危機管理産業展：「携帯電話で危機管理 ブログとメールが恋をした」、岡山県産業振興財団「カキイカダのリサイクル」、山口県薪炭協会「竹のリサイクル」				



専門分野登録票

対象分野	卸業全般、小売業全般、サービス業全般、情報サービス、ホテル・旅館、建設業
アドバイス可能分野	基幹サービス開発、基幹技術開発、連携支援、事業転換、社内新事業支援、営業企画、販売戦略、販路開拓、顧客管理、名簿管理、マーケティング、市場調査、広告・宣伝、商品開発、デザイン企画、イベント企画、展示会企画
自己PR	創業が内装工事、建築、その後ソフト開発、コンサルタントで問題解決を経験。製品開発は30数年に及び、年間最多開発点数は52製品。基幹技術を見出してその製品とサービスを製品化することで思わぬヒット作を経験する。主な基幹技術に積算ソフト、炭化装置炭焼十字軍と炭製品、携帯メールシステム(多治見市役所、全国ブランド子ども110番連絡システム)、「基幹技術開発手法」などがある。製品開発後の告知手段としてメールマガジン3種類週9本、ミクシなどを持つ。ベンチャービジネス論は共有する分野である「恋愛のプレゼン能力、デートの楽しさ演出能力、心理的考察」を生かした聞く人の心を奪う力を持っている。また、数十年の研究から独自の「帝王学～社会人として」を提唱している。
主催	ビジネス交流会、社長塾、女性社長塾、帝王学入門
ボランティア	ベンチャーパーク(2000.2.25～)、携帯メール研究会(2005.10.24～)